

※本紙は組合員以外の商店街に面した商店すべてに配布しています

中通り通信 5月号

▼発行者・中通商店街振興組合
事務局 (TEL.0827-22-3978/
FAX.0827-22-3980)
▼発行日・令和4年5月19日

コロナ禍を掻き消すように各地で事件や事故。侵略戦争も収まる気配がなく、錦帯橋水の祭典も永久中止が発表されるなど、GW明けから不穏な世の中が続いています。それでも日々の気温は上がってきて、汗ばむような日中も。一方では新店のオープンも立て続けで、明るい話題も盛りだくさん。街に人の姿も増えてきました。気持ちを上げて初夏に突入！

6月の軽トラ市は開催！

今月も人気を博した中通り商店街の新鮮野菜市「軽トラ新鮮組！」が、6月も第三日曜日の開催を予定しています。ちまたでは鶏肉や玉葱の高騰が叫ばれていますが、新鮮組の野菜はいつも通り。露地物野菜も収穫時期に入って、ますます楽しみな地産地消の流れです。次回開催は6月19日(日)あさ10時から12時の予定。場所は商店街のアーケード路上です。どうぞお楽しみに！

【元気にやまぐち券】

山口県下の商業店舗、消費者すべてにかかわるマル得なコロナ対策イベントです。「元気にやまぐち券」はクラウドファンディングのシステムを活用した、補助金によるクーポン券発行のイベント事業。主催・運営

は、地方自治体である山口県から事業を受託した株式会社K A I K A。この事業では、お気に入りのお店を応援するプレミアム付きクーポン券をネットで購入し、当該の各店で利用するもの。たとえば1万円のクーポン券を購入したら、1万5千円分の券が発行され、5千円分がお得になる仕組み。支援を受けるお店は参加申し込みを行いエントリーする必要があります。またクーポン券の購入は5月23日開始。各店の支援金額などにはルールがあるので、くわしくは「元気にやまぐち券」か又は下のQRコードでホームページをご覧ください。



大人の夜市再開検討中

商店街最大のイベントともいえる麻里布酒祭と大人の夜市を中止にして数年が経ちました。一日も早い再開を、と励まされながらも、毎日発表される落ち着かない新型コロナ陽性者数を横目にまんじりともせず。しか

し7月～8月のどこかで「大人の夜市」をコロナ対応型で続編として開催する方法がないものか現在検討中。乞うご期待。

新店OPEN情報

暖かくなって以降、中通り商店街には新店がオープンしています。▼旧ととやだった店舗へ「鉄板焼まつお」が開店。ステーキ居酒屋を名乗る名店で、広島で長年活躍してきたオーナーが岩国へ出店。昼のリーズナブルなランチが人気。夜は鉄板料理の数々でお酒やワインが楽しめる気のいいお店です。日曜定休日。▼旧スーパー和幸の場所には精肉販売「菊川精肉店」が肉だけでなく、お弁当やパン、雑貨など、いろいろな商品が並ぶ準パブリックスペースとして運営。もちろんお肉やハンバーグなども肉屋ならではの美味しさとお手頃価格で。▼旧セキヤの場所には、(株)ユニアルが事務所を開業。住まいや店舗の外装・設備リフォームなど、お店の相談もOK。▼6月14日には旧和光パーキングの場所に、「そだクリニック」と薬局も開業準備中。通院される方も増えて、商店街の賑わいにもなりそうです。そのほか麻里布町の各所に4～5店の新店がオープンの噂もあって、麻里布の復活に期待が寄せられています。